

タイトル：私の2日間の学び	事務局使用欄：402
学校名：酒田市立第四中学校	氏名：佐藤 和美

私は、職場体験で医療関係を選び、酒田市医療法人組合本間病院に行きました。医療には様々な職種がありましたが、2日間の職場体験では、診療技術部、介護事業部、看護部など様々な仕事を見学・体験しました。1日目は診療技術部の臨床工学科と薬剤科、放射線科、リハビリテーション科や栄養科、事務部の仕事をそれぞれ学びました。実際に医療の現場を自分の目で見て、院内の雰囲気も体感する事ができました。多くの患者さんをお救う為に、常に緊張感に覆われている中、医療従事者の方々が連携して診療などを行っていました。私はまず最初に患者さんとの関わり合いで大切な事を学びました。それは患者さんの前では、不快な思いをさせない為に、いつも笑顔を絶やさず、目線を合わせて会話をすむ。という事です。院内が忙しくても笑顔や思いやりを大切にし、次から次へと接している医療従事者の方々はとても素敵だなと感じました。私は今まで、医療の仕事を診療とその後のケアなどをを行う事だと思っていましたが、患者さんのババのケアも行い、一人一人に合った適切な配慮を行っていました。その後、それまでの診療技術部や事務部の仕事内容などを見学・体験しました。その中でも私は1日目の見学・体験では薬剤科が特に印象深く残っています。薬剤科では粉剤を作る体験をさせていただきました。用意された2つの粉を少しづつ分だけミリ単位で計り、0.1gでも量に誤差が出ないように調整して行いました。その作業を早く行う事が難しかったです。そして計ってから粉を混合させた後には、一回分の処方量に合わせて一つ一つ手分けに包装する事ができる機械に入れ、処方箋に薬の種類や混合させた量などが漏れなく記入されているか確認作業を行いました。さらに患者さんに薬の効果・効能や副作用、保管方法なども説明し、正しく薬を服用できるように様々な情報を分かりやすく解説する服薬指導が薬剤師の仕事の一つだと教わりました。

二日目は認知症養成サポーター講座、介護事業部、看護部の仕事をそれぞれ見学・体験しました。私は二日目の

タイトル：私の2日間の学び	事務局使用欄：
学校名：酒田市立第四中学校	氏名：佐藤 千咲

見学・体験では、介護事業部の仕事を特に印象深く心に残っています。介護事業部では、実際に高齢者の方々との交流会や介護老人保健施設の見学を行いました。高齢者の方々との交流会では、47都道府県クイズを出題しました。

全員前に立って行ったのでとても緊張しました。クイズのヒントを出したり、その県の有名な物や自然などを話しながら進めていくと少しずつ緊張もほぐれていき、高齢者の方々との交流を深めることができたのでとても嬉しかったです。

介護老人保健施設では、主に3つのことを学び、見学・体験もしました。1つ目は介護老人保健施設は、介護を必要とする高齢者の方々の自立を支援し、自宅への復帰を目指すお手伝いをする施設だということを知りました。施設の利用者さん一人一人の状態や目標に合わせたケアサービスを提供し、生活の質向上に向け、日常生活ケアを併せて行っているという事を知りました。2つ目は、利用者さんの為の入浴施設や車椅子といった福祉用具の使い方や使用用途などを知りました。車椅子は、立ち上がりと自動でストップバーがかかり、利用者さんが座る時には、転倒や怪我をしないよう作りになっていました。私は実際に乗りました。入浴施設は広く、利用者さんと職員の方々が、利用者さんの入浴で介助する際に便利で安心な子作りになりました。このように利用者さんが過ごしやすい環境や福祉用具には便利で安心・安全な作りや工夫が施されています。3つ目は、職員の方々が使用している、「インカム」という無線マイクの活用について知りました。インカムは職員の方が全員で情報や利用者さんの状態などを円滑に共有し合う事ができ、実際に着用して話したり、聞いたりしました。職員の方々の普段の様子を実感する事ができました。

最後に、2日間の職場体験では、仕事内容だけではなく、著段あまり、知りたい見学・体験する事ができないようなことなども多く学ぶ事ができました。私は患者さんや利用者さん職員の方々の立場になつて体験できたことがとても嬉しかったです。そして将来、医療関係の仕事に就く事が私の夢なので、実現できるよう、学んだ事を活かして日々努力していきます。